

# なんケア通信



第32回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました。

開催日時：令和4年6月3日(金) 18:00~19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」 2階 地域文化ホール

参加者：42名(介護事業所関係者 26名、医療機関関係者12名、  
地域包括支援センター 1名、調剤薬局1名、その他2名)



## 演題 『高齢者の転倒と骨折予防』

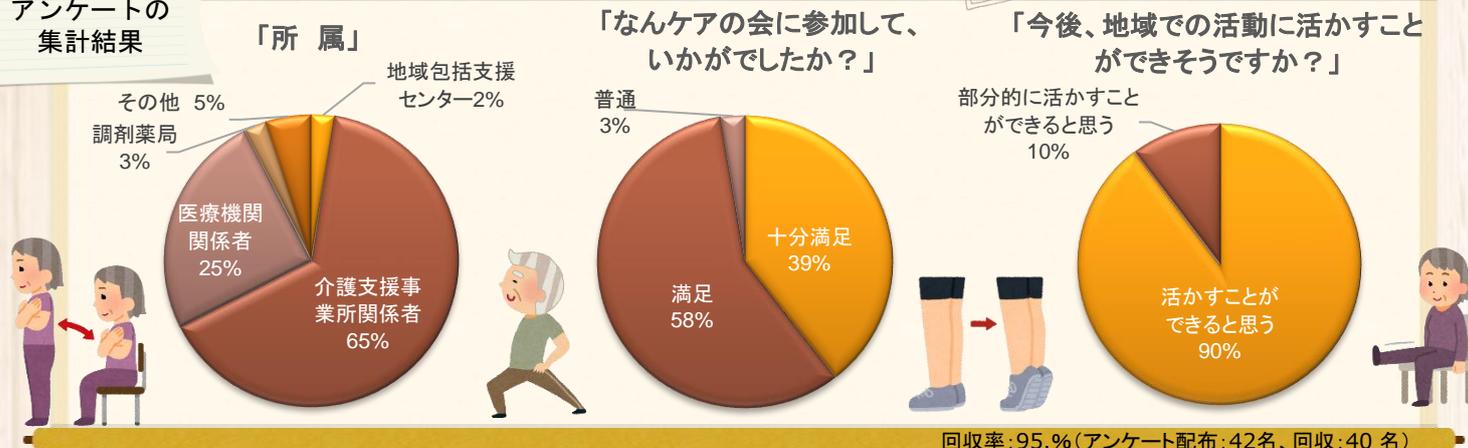
- |                       |             |                       |
|-----------------------|-------------|-----------------------|
| 1. 骨粗鬆症と日常診療          | 御野場病院 理事長   | 皆河 崇志                 |
| 2. 転倒・骨折予防対策としての食事と運動 | 御野場病院 管理栄養士 | 杉本 里美                 |
|                       | 御野場病院 理学療法士 | 桂田 裕太郎                |
| 3. 医療・介護施設での骨折事故への対応  | 弁護士         | 水澤亜紀子 先生(音声付きパワーポイント) |

転倒・骨折は要支援・要介護となる原因の12%を占めていると言われていています。骨折予防は健康寿命の延伸に重要であり、元気なうちから十分な栄養摂取と適度な運動の継続が大切であることをご教示いただきました。栄養面では、丈夫な骨をつくるのに重要な栄養素や、それが含まれる食品と必要量、更にコンビニの総菜を取り入れた料理の組み合わせを紹介してもらいました。また、転倒を予防するための身体機能のチェックのし方や鍛え方、移動手段の選択や環境整備のポイントなどについて、具体例を交えて教えていただきました。最後に弁護士の水澤先生から、転倒転落・事故発生時は、対応経緯の迅速かつ正確な記録をすることが大切であるということ、事例を用いて解説していただきました。講演者の皆様、貴重なご講演ありがとうございました。

24

24

### アンケートの 集計結果



### 皆様からの ご意見・ご感想

本日の研修、とても勉強になりました。利用者様のみならず自分自身にも当てはまることでした。研修内容は知識として、今後のサービスにすぐに役立つことですので、活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。

(介護支援事業所関係者)

栄養指導について、あまり詳しく知る機会がありませんでしたので、いい話を聞くことができました。自分自身もあまり栄養バランスを意識して食事を出来ていなかったため、これからは食事に対しての意識を変えていきたいと思えます。

(福祉用具専門相談員)

1つのテーマに対して、多職種の視点からの講話であり、とても参考になりました。また参加させていただきたいと思えます。

(地域包括支援センター)

現場での転倒の場合、記録などの重要性を身にしみて感じました。リスクレポートは責任の所在をはっきりさせることより、事実の確認とその後の対策のために、他部門であっても発見者が書くことが重要なんだと思いました。

(医療機関関係者)

今回、弁護士の先生の判例説明があったのは、とてもシンプルでわかり易かったです。基本的対応が具体的にお聞きできました。全ての分野のお話は、繰り返し知識を深める事が大切と感じます。またこのような機会をいただけましたら参加したいと思えます。

(介護支援事業所関係者)

### 次回開催の お知らせ

開催日時：令和4年8月5日(金) 18:00~19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」

